

**【アンケート調査票】（施設長向け）****プライバシーポリシーの確認**

- (1) アンケートの回答にあたっては、KPMG ジャパンのプライバシーポリシーにつきましてご同意の上で、ご回答ください。
1. 同意する

**1. 施設の概況**

- (2) 施設の名称を教えてください。（記述）
- (3) 施設の種別を教えてください。（単一選択）
1. 児童養護施設
  2. 乳児院
  3. 児童心理治療施設
  4. 児童自立支援施設
  5. 母子生活支援施設
  6. 自立援助ホーム
- (4) 施設の運営主体を教えてください。（単一選択）
1. 公営
  2. 社会福祉法人
  3. 特定非営利法人・認定特定非営利活動法人（NPO）
  4. その他
- (5) 施設が所在している都道府県を教えてください。（記述）
- (6) 施設が所在している区市町村名を教えてください。（記述）
- (7) 施設の設定後年数を教えてください。（単一選択）
1. 5年未満
  2. 5年以上～10年未満
  3. 10年以上～15年未満
  4. 15年以上～20年未満
  5. 20年以上
- (8) 施設のこどもの現員は何名ですか。（記述）

- (9) 施設に勤務する職員の現員は何名ですか。(記述)  
(※) 常勤・非常勤職員を含めた全ての職員数を教えてください。

## 2. 回答者の基礎情報

- (10) あなたの性別を教えてください。(単一選択)
1. 男性
  2. 女性
  3. 答えない
- (11) あなたの年齢を教えてください。(単一選択)
1. 20代
  2. 30代
  3. 40代
  4. 50代
  5. 60代以上
  6. 答えない
- (12) あなたの雇用形態を教えてください。(単一選択)
1. 正規の職員
  2. その他
- (13) 常勤・非常勤の別を教えてください。(単一選択)
1. 常勤
  2. 非常勤
- (14) あなたの職種を教えてください。(単一選択)
1. 施設長 (自立援助ホーム管理者)
  2. その他
- (15) 職種における経験年数 (他施設での勤務年数も含む) を教えてください。(記述)
- (16) 現在の施設での経験年数を教えてください。(記述)

## 3. 回答者の業務内容

- (17) 1日当たりの勤務時間 (休憩時間を除く) を教えてください (単一選択)  
(※) ロテーション等で1日当たりの勤務時間に変動がある場合は、1週間の総勤務時間か

ら 1 日当たりを平均した概ねの時間を教えてください。

1. 7 時間以上～8 時間未満
2. 8 時間以上～9 時間未満
3. 9 時間以上～10 時間未満
4. 10 時間以上

(18) 設問 No17 の勤務時間のうち、事務処理に要する時間の割合 (※) を教えてください。(単一選択)

(※) 事務処理は、直接こどもと関わらない業務で、かつこどもの支援や施設運営に必要な業務全般と解釈してください。具体的には、児童記録表の作成や地方公共団体への運営費書類の作成、職員のサービス管理等を指します。具体例は設問 No19 に記します。

1. 事務処理に要する時間はなし
2. 1%以上～10%未満
3. 10%以上～20%未満
4. 20%以上～30%未満
5. 30%以上～40%未満
6. 40%以上～50%未満
7. 50%以上～60%未満
8. 60%以上～70%未満
9. 70%以上～80%未満
10. 80%以上～90%未満
11. 90%以上～100%未満
12. 勤務時間は全て事務処理に要している

(19) 設問 No18 の事務処理の具体的な業務内容を教えてください。(複数選択)

1. 児童記録表の作成・確認
2. 児童の指導計画書の作成・確認
3. 児童の自立支援計画書の作成・確認
4. 児童に係るその他記録の作成・確認
5. 地方公共団体への運営費書類の作成・確認
6. 職員のサービス管理 (給与支払・勤怠管理)
7. 施設の備品管理
8. 家庭との連絡・調整、書類作成・確認
9. 児童相談所との連絡・調整、書類作成・確認
10. 里親との連絡・調整、書類作成・確認
11. 学校との連絡・調整、書類作成・確認

12. 都道府県警察との連絡・調整、書類作成・確認
13. 医療機関との連絡・調整、書類作成・確認
14. その他

(20) 設問 No19 の業務のうち、負担が大きいと感じる業務を教えてください。（複数選択）

1. 児童記録表の作成・確認
2. 児童の指導計画書の作成・確認
3. 児童の自立支援計画書の作成・確認
4. 児童に係るその他記録の作成・確認
5. 地方公共団体への運営費書類の作成・確認
6. 職員のサービス管理（給与支払・勤怠管理）
7. 施設の備品管理
8. 家庭との連絡・調整、書類作成・確認
9. 児童相談所との連絡・調整、書類作成・確認
10. 里親との連絡・調整、書類作成・確認
11. 学校との連絡・調整、書類作成・確認
12. 都道府県警察との連絡・調整、書類作成・確認
13. 医療機関との連絡・調整、書類作成・確認
14. 負担が大きいと感じる業務はない
15. その他

(21) 設問 No20 の業務で負担が大きいと感じる理由を教えてください。（記述）

(22) 設問 No20 で選択した業務について、負担を軽減するために対策が講じられているかを教えてください。（単一選択）

1. 負担を軽減するための対策が講じられている
2. 今後、対策が講じられる予定
3. 対策は講じられておらず、予定もない
4. 負担を減らしたい業務は特にない

(23) 設問 No22 で 1 または 2 を選択した方は、具体的な対策内容を教えてください。（記述）

(24) 設問 No22 で 3 を選択した方は、貴施設で対策が講じられていない理由があれば教えてください。（記述）

#### 4. 施設の ICT の導入環境

(25) 施設・ホームに配備されている ICT (Information and Communication Technology。情報通信技術) 機器やインターネット環境についてお伺いします。次のうち、施設に配備されているものをお答えください。(※業務利用するもののみ) (複数選択)

1. パソコン
2. 携帯電話
3. スマートフォン
4. タブレット型端末
5. 無線機・トランシーバー
6. 有線のインターネット
7. 無線のインターネット (Wi-Fi)
8. 外部へのネットワーク接続環境 (例.テレビ電話等)
9. 上記のいずれもない
10. その他

(26) 施設・ホームでは ICT の導入が進んでいると思いますか。(単一選択)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない

(27) 設問 No26 で 1 または 2 を選択した方に伺います。施設・ホームで ICT が導入されている、または、導入が進んでいる理由は何ですか。(複数選択)

1. ICT の導入や活用を推進する担当職員がいる
2. ICT について、困ったときに相談できる人が施設内にいる
3. ICT について、困ったときに相談できる事業者がいる
4. ICT の導入時には、ICT に関する説明会や研修が実施されている
5. ICT を活用することの目的や意義について、職員間の認識合わせをしている
6. 職場では ICT の活用ができるように業務の見直しが行われている
7. 職場では ICT を使う際の業務フローが明確になっている
8. 職場では ICT のさらなる導入やよりよい活用が常に検討されている
9. 特になし
10. その他

(28) 設問 No26 で 3 または 4 を選択した方に伺います。施設・ホームで ICT が導入されていない、または、導入が進んでいない理由は何ですか。(複数選択)

1. 自施設の意向だけでは導入を決められないため
2. 法人の責任者などの決裁者が消極的なため
3. 現場の職員（施設長や管理職を除く）が消極的なため
4. 職員が新しいツールの利用を億劫に感じるため
5. ICT の導入コストがかかるため
6. ICT のランニングコストがかかるため
7. パソコンなどの情報機器への設備投資が必要なため
8. インターネット環境（Wi-Fi）への設備投資が必要なため
9. ICT の機能や活用方法についてわからないことが多いため
10. ICT のメリットが具体的にわからないため
11. こどもへの支援の質の低下の懸念があるため
12. 職員がパソコンでの操作に苦手意識があるため
13. 個人情報漏洩・情報セキュリティ上の懸念のため
14. どのような ICT を活用するとよいかわからないため
15. どのような事業者に相談すればよいかわからないため
16. ICT について検討する時間がないため
17. 特になし
18. その他

(29) 施設・ホームにおける ICT の導入の決裁者はどなたですか。(単一選択)

1. 施設長
2. 法人の責任者
3. わからない
4. その他

(30) あなたは、国の補助事業として、施設の ICT 化の推進に資する機器等の整備に要する費用を補助する事業（※）があることをご存知ですか。(単一選択)

(※) 児童養護施設等における業務負担軽減等のための ICT 化推進事業

1. 補助金を知っている
2. 補助金を知らなかった

(31) 設問 No30 で 1 を選択した方に伺います。補助金の活用の有無を教えてください。(単一選択)

1. 補助金を自施設で活用したことがある
2. 補助金を自施設で活用したことがない

(32) 補助金の活用の有無の理由を教えてください。(記述)

## 5. 小規模化・地域分散化の状況

(33) 施設の小規模化、地域分散化の状況を教えてください。(単一選択)

1. 十分取り組んでいる
2. 取り組んでいる
3. あまり取り組めていない
4. 全く取り組めていない

(34) 設問 No33 で 1 を選択した方に伺います。地域に分散化されたホームの数を教えてください。(記述)

(35) 小規模化、地域分散化を図っていくなかで、職員間の情報の共有等の課題があると考えられます。施設・ホームにおける課題で該当するものを選択してください。(複数選択)

1. 他ホームのこどもの状態や様子がわかりにくい
2. 他ホームの職員の動きや様子が見えにくい
3. 自分のホームのこどものことや職員の状態をわかってもらえているという感覚が弱い
4. 他ホームの職員から学ぶことが困難になる
5. 職員同士の交流の場がなくなり、横の繋がりが希薄になる
6. 職員一人での対応時間が生じてしまい、業務量の増加など、身体的な負担が生じる
7. 職員一人での対応時間が生じてしまい、業務の抱え込みなど、精神的な負担が生じる
8. 課題は特にない
9. その他

(36) 設問 No35 の課題に対して、工夫されていることはどんなことですか。(複数選択)

(※) 選択肢 7 の「チャットボット」とは、人間と会話しているような受け答えを、ロボットが自動で行うコミュニケーションツールです。

(※) 選択肢 8 の「FAQ」とは、よくある質問とその回答をまとめたものです。

1. こどもの記録等を誰もが見られるよう一元化するシステムを構築している
2. 会議録等を後でオンデマンドにて見られるようにしている
3. オンラインを用いた会議を開催している
4. 異なる拠点間にいる職員同士のコミュニケーションを促進するために、SNS 等を活用している
5. 異なる拠点間にいる職員同士の業務の連絡がとれるように（例、会議の案内や告知等）、SNS 等を活用している
6. 別のホームにいるこどもの無断外出や問題行動等の緊急時の様子がわかるように遠隔カメラを

活用している

7. 職員が困ったときに相談ができるようなチャットボットを活用している
8. 職員が困ったときに相談ができるような FAQ を活用している
9. 工夫していることは特にない
10. その他

## 6. こどものスマートフォンの所有・利用状況

本設問は、今後こども家庭庁様が施設のこどもへのスマートフォン等の支援の充実を検討していることから、こどものスマートフォンの所有・利用状況の実態を把握することを目的に設けております。

児童院・母子生活支援施設・自立援助ホームにおかれましては、回答をスキップいただいて問題ございません。

児童自立支援施設・児童心理治療施設におかれましては、こどもの状態像から、スマートフォンを所有することは難しいと思われませんが、実態を教えてくださいませんか。

(37) こどものスマートフォンの所有について教えてください。(単一選択)

1. スマートフォンの所有を認めている
2. スマートフォンの所有を認めていない
3. こども毎に上記の 1、2 の場合がある
4. その他

(38) 設問 No37 で 1 を選択した方に伺います。所有するための要件（年代について）を教えてください。

(単一選択)

1. 小学生以上であること
2. 中学生以上であること
3. 高校生以上であること
4. 特に年代の要件を設けていない
5. その他

(39) 設問 No37 で 1 を選択した方に伺います。所有するための要件（生活・支払について）を教えてください。(単一選択)

1. 利用の時間を制限している
2. こども自身が支払うことを可能としている
3. 一定の制限を課している
4. 特に生活・支払の要件を設けていない
5. その他

- (40) 設問 No39 で 3 を選択した方に伺います。一定の制限は具体的にどのようなものでしょうか。(記述)
- (41) 設問 No37 で 1 を選択した方に伺います。(設問 No38,39 を除き) 所有するための要件があれば教えてください。(記述)
- (42) 設問 No37 で 2 を選択した方に伺います。スマートフォンの所有を認めていない理由を教えてください。(複数選択)
1. 金銭的理由 (利用料金が払えない、誰が負担するか整理ができていない、など)
  2. こども自身に課題があり、持たせることに不安がある
  3. 保護者側の理由 (「持たせてほしくない」との希望や、こどもから (保護者から) 連絡をとろうとしてしまう、など)
  4. 不特定多数の方とつながることを防止する、課金等をできなくするための手段等、スマートフォン所持にかかわる課題を克服できないため
  5. 犯罪やトラブルに巻き込まれることを防ぐため
  6. スマートフォン依存になることを防ぐため
  7. SNS でのいじめやトラブルを防ぐため
  8. その他
- (43) こどものスマートフォンの所有状況について、教えてください。(単一選択)
1. スマートフォンを所有しているこどもがいる
  2. スマートフォンを所有しているこどもはいない
  3. その他
- (44) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。高校生のスマートフォンの所有率を教えてください。(単一選択)
1. 高校生はスマートフォンを所有していない
  2. 1%以上～10%未満
  3. 10%以上～20%未満
  4. 20%以上～30%未満
  5. 30%以上～40%未満
  6. 40%以上～50%未満
  7. 50%以上～60%未満
  8. 60%以上～70%未満
  9. 70%以上～80%未満
  10. 80%以上～90%未満

11. 90%以上～100%未満
12. 高校生は皆スマートフォンを所有している

(45) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。中学生のスマートフォンの所有率を教えてください。(単一選択)

1. 中学生はスマートフォンを所有していない
2. 1%以上～10%未満
3. 10%以上～20%未満
4. 20%以上～30%未満
5. 30%以上～40%未満
6. 40%以上～50%未満
7. 50%以上～60%未満
8. 60%以上～70%未満
9. 70%以上～80%未満
10. 80%以上～90%未満
11. 90%以上～100%未満
12. 中学生は皆スマートフォンを所有している

(46) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。小学生のスマートフォンの所有率を教えてください。(単一選択)

1. 小学生はスマートフォンを所有していない
2. 1%以上～10%未満
3. 10%以上～20%未満
4. 20%以上～30%未満
5. 30%以上～40%未満
6. 40%以上～50%未満
7. 50%以上～60%未満
8. 60%以上～70%未満
9. 70%以上～80%未満
10. 80%以上～90%未満
11. 90%以上～100%未満
12. 小学生は皆スマートフォンを所有している

(47) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。施設で子どもがスマートフォンを所持できる年代について教えてください。(単一選択)

(※) 例えば、中学 3 年生以上が所持できる場合は、「2.中学生以上」を選択してください。

1. 高校生以上
2. 中学生以上
3. 小学生以上
4. ルールを定めていない
5. その他

(48) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。こどものスマートフォンの所有の経緯を教えてください。

(単一選択)

1. 施設から貸与している
2. 施設から貸与しておらず、こどもが施設長及び職員に相談の上購入している
3. こども毎に上記の 1、2 の場合がある
4. その他

(49) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。こどものスマートフォンの用途を教えてください。(複数選択)

1. 動画視聴
2. ゲーム
3. 勉強・学習・知育アプリやサービス
4. 音楽視聴
5. 学校等（行事、部活動等）との連絡
6. 施設職員とのコミュニケーション
7. 施設・学校の友人とのコミュニケーション
8. 情報検索
9. 電子書籍
10. ショッピング
11. 地図・ナビゲーション
12. ニュース閲覧
13. 位置情報
14. その他

(50) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。こどものスマートフォンの利用代金の負担者を教えてください。(単一選択)

1. こどもが負担
2. 施設が負担
3. 保護者等が負担
4. こども毎に上記の 1 から 3 の場合がある

## 5. その他

- (51) 設問 No43 で 2 を選択した方に伺います。こどもがスマートフォンを所持していない理由を教えてください。（複数選択）
1. 施設がこどものスマートフォンの所有を制限している
  2. こどもがスマートフォンの所有を希望しない
  3. こども毎に上記の 1、2 の場合がある
  4. その他
- (52) 設問 No43 で 1 を選択した方に伺います。こどもがスマートフォンを所有したことにより、職員の業務負担軽減につながる取組があれば教えてください。（記述）
- (53) こどものスマートフォンの所有について、課題があれば教えてください。（記述）

## 7. 回答者の ICT の活用状況

ICT の活用は、業務負担を少しでも軽減するための手段の一つです。例えば、施設では施設内外の関係者との対面でのやり取りが頻繁に行われていると思いますが、それらをコミュニケーションツールによって遠隔で実施可能とすることにより、職員の負担軽減の効果が期待できます。

- (54) あなたは普段、インターネットを利用する際にどのような機器を利用しますか。日常的に利用しているものを含めて全てを教えてください。（複数選択）
1. パソコン
  2. 携帯電話
  3. スマートフォン
  4. タブレット型端末
  5. インターネットを利用することがない
  6. その他
- (55) あなたが普段、仕事や私用で利用しているインターネットの機能やサービスを教えてください。（複数選択）
1. 電子メールの送受信
  2. ホームページやブログの閲覧、書き込み、または開設・更新
  3. SNS（無料通話機能を含む）の利用
  4. 業務目的でのオンライン会議システムの利用
  5. 動画投稿・共有サイトの利用

6. オンラインゲームの利用
7. 情報検索（天気情報、ニュースサイト、地図・交通情報などの利用）
8. eラーニング（オンライン授業・学校の補講や演習の課題実施、語学レッスンなど）
9. オンライン診療の利用
10. 金融取引（インターネットによる銀行・証券・保険取引など）
11. 商品・サービスの購入・取引（デジタルコンテンツを除く）
12. デジタルコンテンツの購入・取引
13. インターネットオークション・フリーマーケットアプリによる購入・取引
14. 電子政府・電子自治体の利用（電子申請、電子申告、電子届出）
15. あてはまるものはない／わからない
16. その他

(56) あなたが取り組んでいる業務の中で、ICT を活用しているものがあれば教えてください。（複数選択）

1. Microsoft Word や Microsoft Excel 等の Microsoft Office
2. 企業等のパッケージソフト
3. LINE 等のコミュニケーションツール
4. ICT を活用している業務は特にない
5. その他

(57) 設問 No56 で 1 を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICT を活用しているか教えてください。（複数選択）

1. 児童記録表の作成・確認
2. 児童の指導計画書の作成・確認
3. 児童の自立支援計画書の作成・確認
4. 児童に係るその他記録の作成・確認
5. 地方公共団体への運営費書類の作成・確認
6. 職員のサービス管理（給与支払・勤怠管理）
7. 施設の備品管理
8. 家庭との連絡・調整、書類作成・確認
9. 児童相談所との連絡・調整、書類作成・確認
10. 里親との連絡・調整、書類作成・確認
11. 学校との連絡・調整、書類作成・確認
12. 都道府県警察との連絡・調整、書類作成・確認
13. 医療機関との連絡・調整、書類作成・確認
14. その他

(58) 設問 No56 で 2 を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICT を活用しているか教えてください。（複数選択）

1. 児童記録表の作成・確認
2. 児童の指導計画書の作成・確認
3. 児童の自立支援計画書の作成・確認
4. 児童に係るその他記録の作成・確認
5. 地方公共団体への運営費書類の作成・確認
6. 職員のサービス管理（給与支払・勤怠管理）
7. 施設の備品管理
8. 家庭との連絡・調整、書類作成・確認
9. 児童相談所との連絡・調整、書類作成・確認
10. 里親との連絡・調整、書類作成・確認
11. 学校との連絡・調整、書類作成・確認
12. 都道府県警察との連絡・調整、書類作成・確認
13. 医療機関との連絡・調整、書類作成・確認
14. その他

(59) 設問 No56 で 3 を選択した方に伺います。どの事務処理において、ICT を活用しているか教えてください。（複数選択）

1. 児童記録表の作成・確認
2. 児童の指導計画書の作成・確認
3. 児童の自立支援計画書の作成・確認
4. 児童に係るその他記録の作成・確認
5. 地方公共団体への運営費書類の作成・確認
6. 職員のサービス管理（給与支払・勤怠管理）
7. 施設の備品管理
8. 家庭との連絡・調整、書類作成・確認
9. 児童相談所との連絡・調整、書類作成・確認
10. 里親との連絡・調整、書類作成・確認
11. 学校との連絡・調整、書類作成・確認
12. 都道府県警察との連絡・調整、書類作成・確認
13. 医療機関との連絡・調整、書類作成・確認
14. その他

(60) 設問 No56 で 1,2,3 のどれかを選択した方に伺います。ICT 活用の効果について教えてください。（単一選択）

1. 効果をととも感じる
2. 効果をやや感じる
3. どちらともいえない
4. 効果をあまり感じない
5. 効果を全く感じない
6. わからない

(61) 設問 No60 でそのように回答する理由を教えてください。(記述)

(62) 設問 No56 で 4 を選択した方に伺います。ICT を活用しない理由について教えてください。(記述)

(63) あなたが取り組んでいる業務の中で、新たに ICT を活用したいものがあれば教えてください。(複数選択)

1. 児童記録表の作成・確認
2. 児童の指導計画書の作成・確認
3. 児童の自立支援計画書の作成・確認
4. 児童に係るその他記録の作成・確認
5. 地方公共団体への運営費書類の作成・確認
6. 職員のサービス管理 (給与支払・勤怠管理)
7. 施設の備品管理
8. 家庭との連絡・調整、書類作成・確認
9. 児童相談所との連絡・調整、書類作成・確認
10. 里親との連絡・調整、書類作成・確認
11. 学校との連絡・調整、書類作成・確認
12. 都道府県警察との連絡・調整、書類作成・確認
13. 医療機関との連絡・調整、書類作成・確認
14. その他

(64) 新たに ICT を活用したい場合、具体的にどのような ICT を活用したいかを教えてください。(記述)

#### 施設へのヒアリング

(65) より正確に実態を把握するため、個別にヒアリングをお願いさせていただく場合、ご協力をいただくことは可能でしょうか。(単一選択)

1. はい
2. いいえ

(66) ご回答者のお名前を教えてください。(記述)

(67) 施設もしくはご回答者の電話番号を教えてください。(記述)

(68) 施設もしくはご回答者のメールアドレスを教えてください。(記述)

#### 自由記述

(69) あなたが取り組んでいる事務処理に限らず、お困りごとや、こども家庭庁の施策等へのご意見があれば教えてください。(記述)

※文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

本文中では、Copyright、TM、R マーク等は省略しています。

© 2024 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.